

【5】やまぶし温泉ゆぼか

男女それぞれに、露天風呂をはじめ、ハイブラ湯や寝湯など、いろいろな入浴が楽しめます。また、霊峰月山の季節ごとの移り変わりが望める眺望は抜群。食事処や宴会場も揃っています。0235-62-4855。入浴390円。6時～21時。第3木曜休館。

【6】いで文化記念館

出羽三山の歴史、羽黒修験道の特徴や文化をわかりやすく紹介する施設です。山伏の修行の様子を再現する滝の劇場、出羽三山の四季や秋の峰入り、松岡祭を紹介する映像シアターは見逃せません。0235-62-4727。入館400円。9時～17時。火曜休館。

【3】今井繁三郎美術館

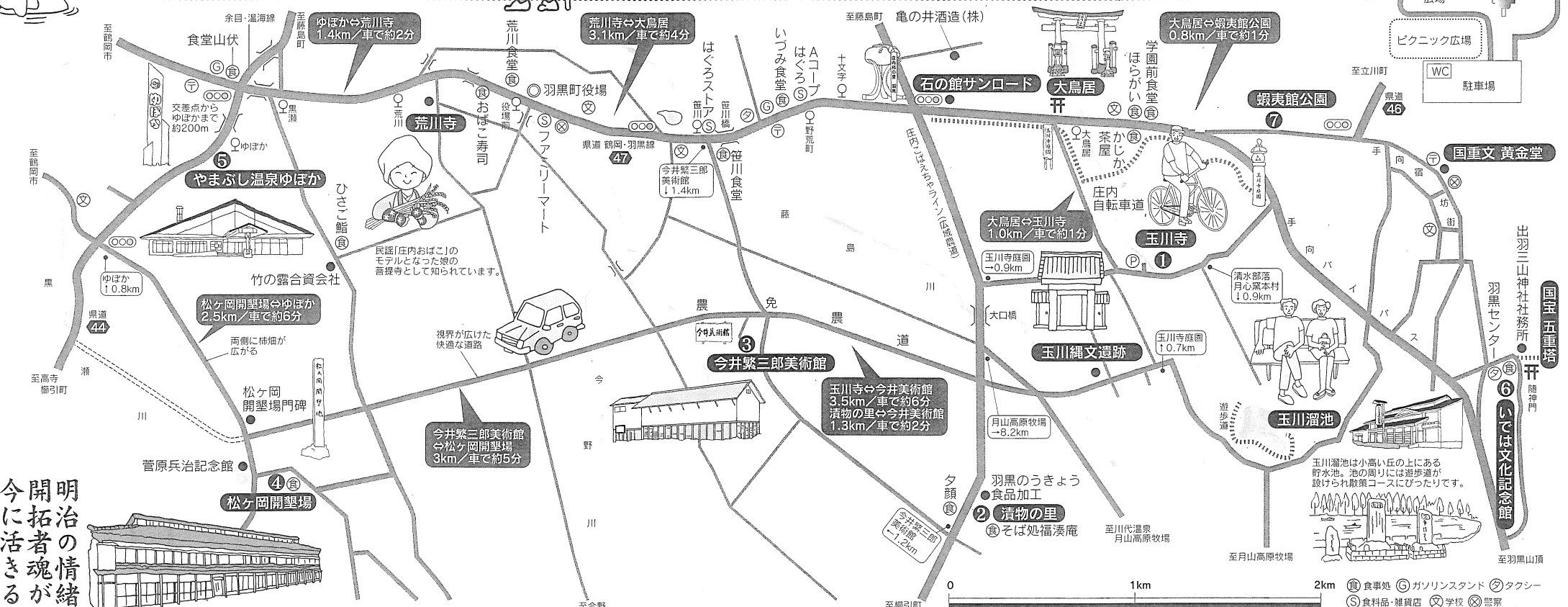
羽黒町出身の洋画家今井繁三郎氏の代表的な作品を公開しています。また氏が長年にわたって収集した世界各地の絵画や色艶やかな民俗衣装のコレクションも見逃せません。白壁の美しい建物は江戸時代の土蔵を移築したもの、田園風景と見事に調和しています。0235-62-3025。入館300円。10時～17時。月曜休館。

【2】漬物の里・そば処福湊庵

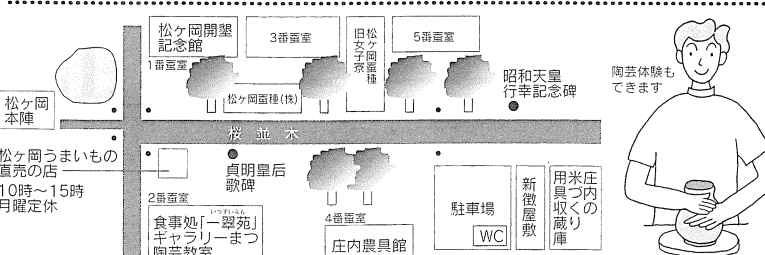
ナス、ダイコン、ミョウガ、ワラビ、メロンなど地元産の旬の素材を使ったバラエティ豊かな漬物が勢揃い。羽黒観光のみやげにもなっています。山伏手打ちそばもおすす。0235-62-4192。9時～17時。無休(1～3月は日曜休)。

【7】蝦夷館公園

その昔、源義経たちが鎌倉幕府から追われ奥州平泉に落ちのびる途中、武蔵坊弁慶が鶴岡市の金釜山に代参し、山頂から羽黒山めがけて投げた石がこの地に落ちたと伝えられています。園内には季節ごとに八重桜やヤマユリなどが咲き誇り、散策の家族連れで賑わいます。

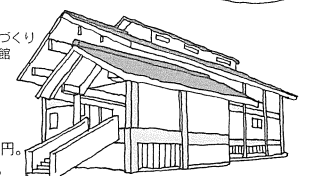


今開拓者の情緒に活きる



【4】国指定史跡 松ヶ岡開墾場

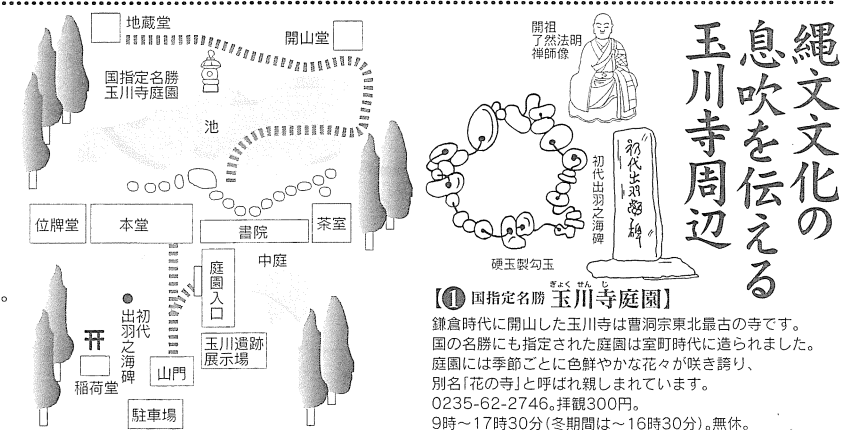
3,000人の庄内藩士が、月山山麓の広大な土地を農地として拓いた松ヶ岡開墾場。敷地内には、大萱室5棟、藤島より移築した松ヶ岡本陣など、明治初期の建築物が残され、歴史と文化の薫り漂うところです。松ヶ岡開墾記念館・郷土玩具館・庄内農具館・収蔵庫共通入館料450円。9時～16時30分。月曜休館(祝日の場合は開館)。0235-62-3985。



【玉川～松ヶ岡周辺】
歴史、文化
癒しのいでは

四季さまざまな花が咲き誇る玉川寺庭園、蝦夷館公園、県指定史跡玉川縄文遺跡など、玉川寺周辺は、見どころ盛り沢山。足を延ばせば、羽黒名産の漬物を扱う漬物の里、月山と田園風景に白壁土蔵が調和する今井繁三郎美術館、タイムスリップでもしたかのように明治情緒を漂わせる松ヶ岡開墾場など、魅力いっぱいのエリアが広がっています。

◎お問い合わせ/羽黒町役場観光課・羽黒町観光協会 ☎0235-62-2111



【1】国指定名勝 玉川寺庭園

鎌倉時代に開山した玉川寺は曹洞宗東北最古の寺です。国の名勝にも指定された庭園は室町時代に造られました。庭園には季節ごとに色鮮やかな花々が咲き誇り、別名「花の寺」と呼ばれ親しまれています。0235-62-2746。拝観300円。9時～17時30分(冬期間は～16時30分)。無休。

縄文文化の息吹を伝える
玉川寺周辺

